



「どろろですか？気持ちいいですか？」

「はいお母様の手を」









「うわああ!どごと触ってんのさー!」



「…まあ…いいんだけどね」



「んんう……(ビクンッ)」



「君はそういうことが好きなんだね」





「お尻ばっかりはどうかと思うんだ」



「そろそろ僕も怒ってもいいかい？」



「春雨に任せてください♪」





「.....んんん.....ムンぽがな〜」



「気持ちよかったですか？」



「あーっ」



「タタのおっぱいほろほろ〜」





「おっぱいっぽい!  
ほよんぽよんっぽい!」